

AISIN

One Team, Best Future

株主のみなさまへ

第90期 中間報告書

2012年4月1日から2012年9月30日まで

アイシン精機株式会社



株主のみなさまへ



取締役会長

豊田 幹司郎



取締役社長

藤森 文雄

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに、当社第90期中間（第2四半期累計期間：2012年4月1日から2012年9月30日まで）のご報告を申し上げます。

一業績について

当第2四半期累計期間につきましては、エコカー補助金の効果による国内得意先生産増や、北米、アジアを始めとした海外生産の回復等により、当第2四半期累計期間の売上高は、1兆2,919億円と前年同期に比べ27.1%の増収となりました。利益面では、営業利益は844億円、当期純利益は411億円（前年同期に比べ増益）となりました。

また、中間配当金につきましては、一株につき25円とさせていただきます。

一今後の取り組みについて

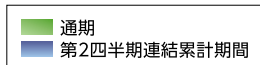
世界市場全体で見れば、欧州の財政危機や中国経済の失速懸念など、他地域にも大きなインパクトを与えかねない不安要素が台頭してきています。その他にも、歴史的な円高水準の継続など、当社を取り巻く環境は一層厳しさを増していますが、そのような状況においても持続的な成長を実現できるよう、グループ一丸となった取り組みを加速しています。

本年4月に策定した「AISIN Group VISION 2020（アイシングループビジョン2020）」では「かけがえのないグローバルパートナー」をめざす姿として掲げましたが、社会や世界中の人々の期待に応えるために、社会環境変化やお客様のニーズを先取りした新商品の開発と拡販、ならびにグローバルでの事業基盤構築に取り組んでまいります。

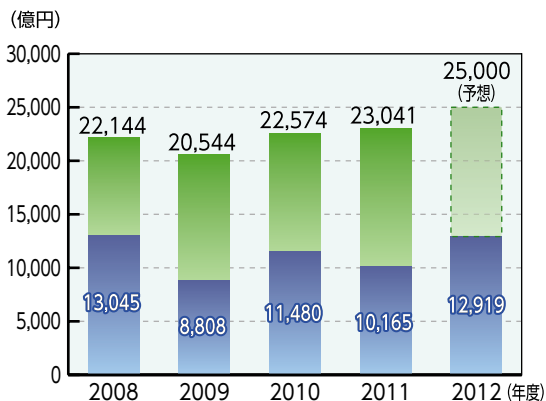
株主のみなさまにおかれましては、引き続き変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2012年11月

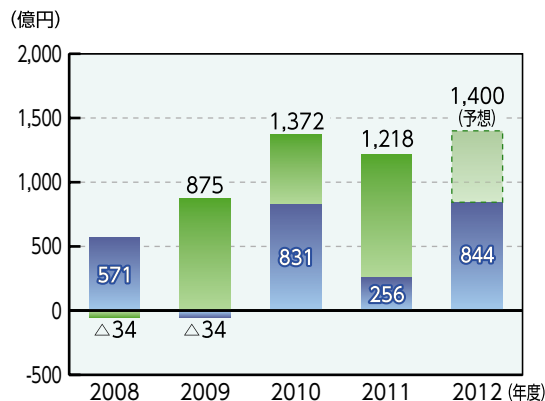
財務ハイライト



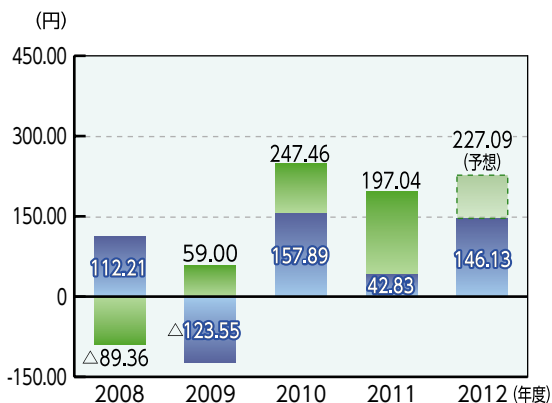
売上高



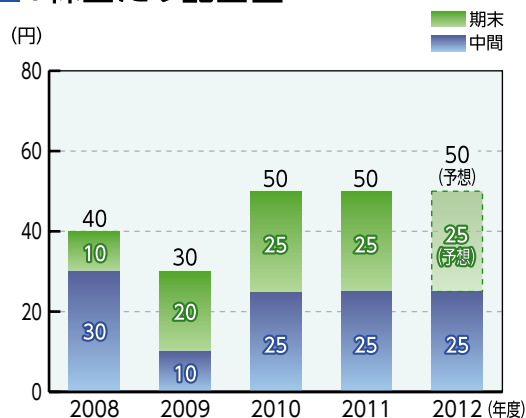
営業利益



1株当たり当期純利益



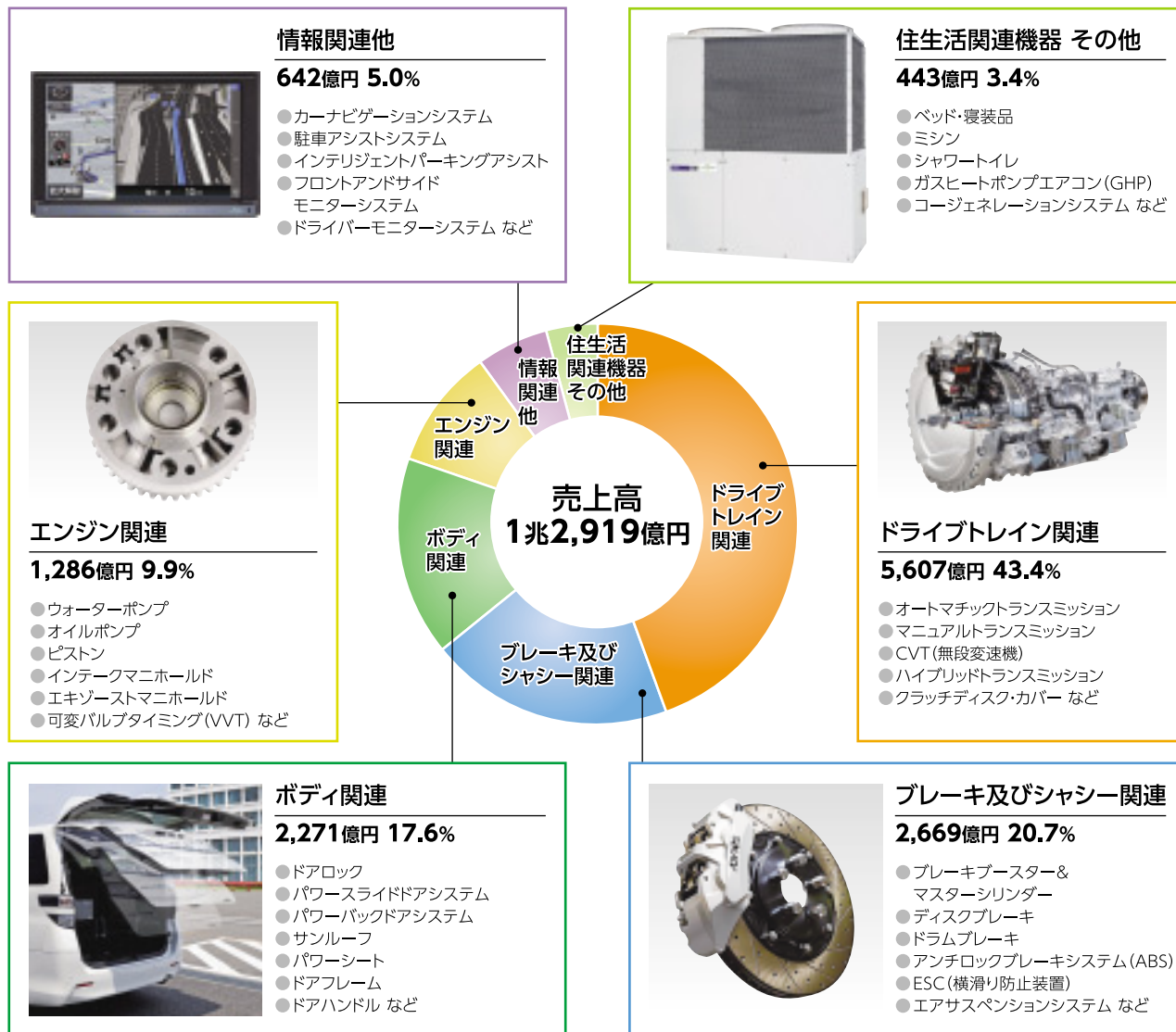
1株当たり配当金



見通しに関する注意事項：この中間報告書に記載されている当社および当社グループ各社の現在の計画、見通し、戦略等は、現在入手可能な情報に基づく予想であり、実際の業績はこれらの業績予測とは異なる可能性があります。従って投資判断に際しましては、これらの計画、見通し等に全面的に依拠することはお控えくださいますようお願いいたします。

事業概況

■ 製品別売上高構成比率 (2012年度第2四半期累計期間)



アイシン精機

世界シェアナンバーワンを誇る パワースライドドアシステム

スライドドア内に駆動ユニットを内蔵し、車室空間を広くしたことで、日本では軽自動車からミニバンまで多くの車種に採用されており、世界でもシェアナンバーワンです。当期には、トヨタ「新型ポルテ」「スピード」(2012年7月発売)に、従来品より小型・軽量化を実現した新型システムが採用され、車両の魅力向上に貢献しています。



ダイハツ「タント」

アイシン精機

家庭用燃料電池コージェネレーション システム「エネファームtype S」を発売

ガスから取り出した水素と空気中の酸素を反応させて発電し、その際に発生した熱でお湯を作る「エネファームtype S」を2012年4月に大阪ガスより発売しました。世界最高水準の発電効率で、CO₂削減や省エネルギーに貢献しています。



※大阪ガス(株)、京セラ(株)、
(株)長府製作所、トヨタ自動車
(株)との共同開発です。

アイシン・エイ・ダブリュ

トップレベルの低燃費を 実現する新型CVTを開発

低燃費、高効率、低コスト技術を折り込んだCVT(無段変速機)を開発し、トヨタ「新型カローラアクシオ/フィールダー」「オーリス」などに採用されました。従来品に比べ燃費を2.4%向上し、さらに静粛性や滑らかな走行フィーリングを実現しています。



東北での生産能力を強化

東北地区の現地供給体制を強化するため、アイシン東北(岩手県金ヶ崎町)は、2011年6月に車体部品を生産する第2工場を稼動。また、アイシン高丘東北(宮城県大衡村)では、ブレーキ部品鑄造工場を建設し、2012年7月から生産開始するなど、東北で幅広く製品を供給できる生産体制を整えました。



アイシン東北第2工場

技術開発の取り組み

「人にも環境にもやさしい安心・安全なクルマ社会」をめざして

自動車の環境負荷低減と安全性確保は、持続可能な社会を実現するうえで避けて通れない重要な課題です。

アイシンでは、温室効果ガス排出量の削減や石油資源の保全につながる「燃費向上」に貢献する技術や、ドライバーと歩行者の安全確保を支援する技術の開発・普及に取り組んでいます。また、「走る」「曲がる」「止まる」というクルマの基本性能を満たすだけでなく、簡単な操作で快適なドライブを演出する「わくわくするクルマを生み出す」商品の開発も重要であると考えています。

アイシンは、これまで培ってきた技術・ノウハウを駆使して、これからのクルマに対する「環境」「安全」「快適」への要求に応え、今までにない発想で、クルマの未来を描いていきます。

環境

小型トラックハイブリッド車用 オートマチックトランスミッション

小型トラック用6速オートマチックトランスミッションをベースに、アイドルストップに対応するなど車両燃費を大幅に向上させたハイブリッド車用トランスミッション。



安全

新アイドルリングストップ協調 ブレーキモジュレーター

車両の停止前アイドルリングストップ機能と協調し、ブレーキを自動制御。安全でスムーズな停止と発進を実現するとともに、大幅な燃費向上に貢献。



快適

HDDボイスナビゲーションシステム (NHBA-X62G)

カーナビゲーションの燃費情報やエコドライブ履歴をスマートフォンに持ち出したり、スマートフォンの検索結果や連絡先などを目的地として設定可能。



グローバル市場への対応

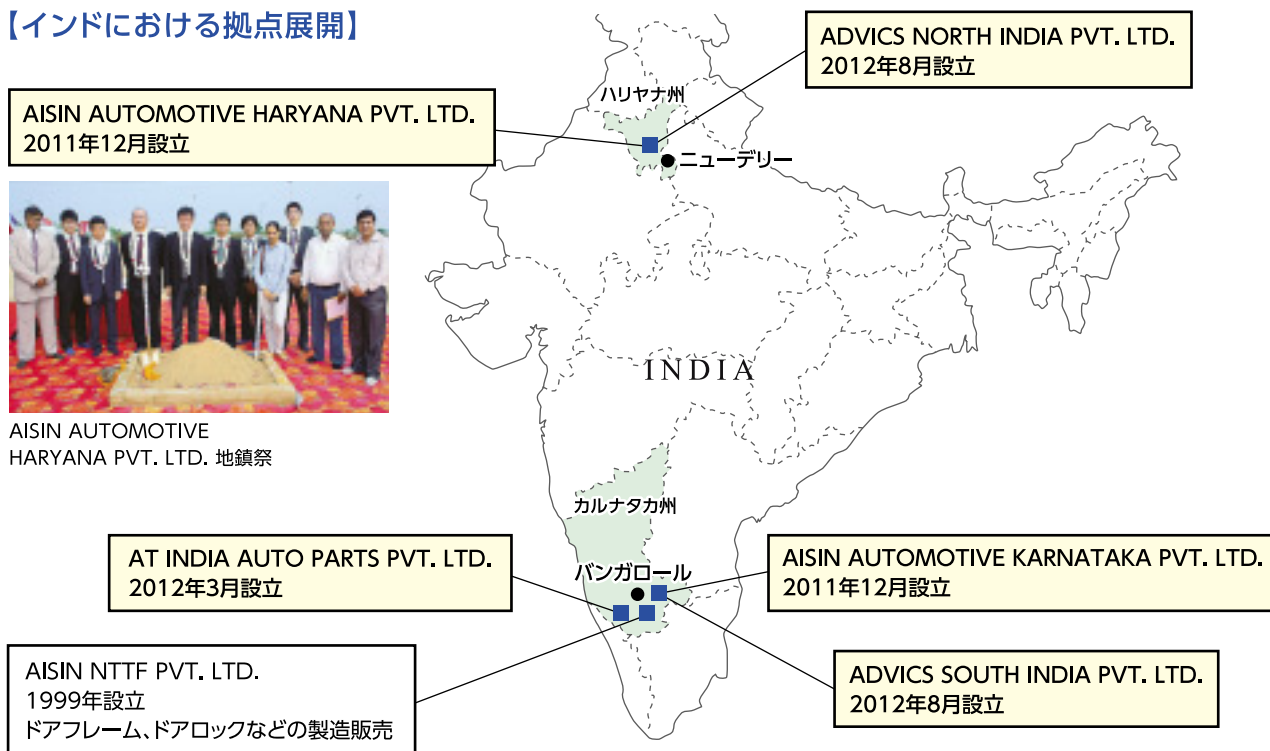
さらなる事業拡大をめざし、インドの事業基盤を拡充

「アイシングループビジョン2020」の柱の一つ「世界各地域に根付き、自立した事業を展開する」を実現していくため、BRICSを中心とした新興国では、これまでのような「得意先追従型」による海外展開から、新規顧客開拓のための先行投資として、事業企画や営業先行型の拠点を設立し、成長軌道を確実なものとしていきます。

今後、世界最大の人口を有する国として自動車市場の成長が期待されるインドにおいては、北部での生産基盤整備に加え、インドにおけるニーズを的確に捉え、市場にマッチした製品を迅速に提案していくため、営業・設計などの機能を持つ新会社を2011年12月に首都ニューデリー近郊に設立しました。また、南部のバンガロール市近郊にも新たに生産会社を設立し、既存の生産会社と併せた現地での生産工程拡大により、生産体制の強化を図ります。

さらにアイシン高丘も2012年3月に南部バンガロール市郊外に生産会社を設立。アドヴィックスも2012年8月に北部と南部に同国初めてとなる生産販売会社を設立するなど、現地ニーズに即応できる体制を構築していきます。

【インドにおける拠点展開】



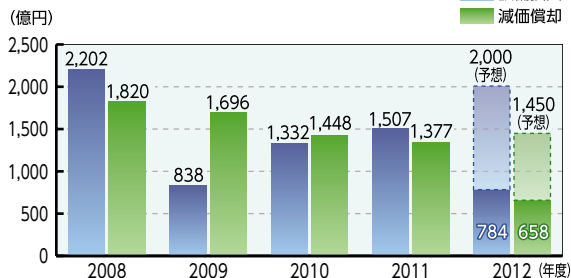
連結決算

■ 四半期連結貸借対照表の要旨

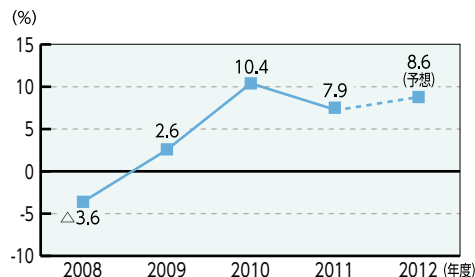
(単位:百万円)

科目	前連結会計年度末 (2012年3月31日)	当第2四半期連結会計期末 (2012年9月30日)	科目	前連結会計年度末 (2012年3月31日)	当第2四半期連結会計期末 (2012年9月30日)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	1,011,566	1,010,001	流動負債	678,305	657,180
現金及び預金	242,650	270,620	支払手形及び買掛金	345,277	317,880
受取手形及び売掛金	370,443	342,896	短期借入金	56,628	72,615
有価証券	127,789	125,600	その他	276,398	266,684
たな卸資産	165,151	167,968	固定負債	426,223	403,471
繰延税金資産	51,841	52,289	社債	70,212	70,181
その他	54,389	51,340	長期借入金	228,967	209,149
貸倒引当金	△ 699	△ 714	退職給付引当金	96,934	99,904
固定資産	1,062,269	1,052,571	その他	30,109	24,235
有形固定資産	695,135	705,090	負債計	1,104,528	1,060,652
建物及び構築物	235,339	230,760	(純資産の部)		
機械装置及び運搬具	275,128	288,019	株主資本	728,584	762,763
その他	184,667	186,311	資本金	45,049	45,049
無形固定資産	16,939	19,486	資本剰余金	59,160	59,171
投資その他の資産	350,194	327,993	利益剰余金	644,612	678,751
投資有価証券	278,055	255,563	自己株式	△ 20,237	△ 20,208
繰延税金資産	42,029	41,255	その他の包括利益累計額	△ 3,277	△ 15,704
その他	30,496	31,524	その他有価証券評価差額金	58,601	44,371
貸倒引当金	△ 386	△ 350	繰延ヘッジ損益	△ 1,407	△ 1,423
合計	2,073,836	2,062,573	為替換算調整勘定	△ 60,471	△ 58,651
			新株予約権	2,563	2,693
			少数株主持分	241,436	252,168
			純資産計	969,307	1,001,921
			合計	2,073,836	2,062,573

■ 設備投資/減価償却



■ 自己資本当期純利益率 (ROE)



■ 四半期連結損益計算書の要旨

(単位:百万円)

科目	前第2四半期連結累計期間 2011年4月1日から 2011年9月30日まで	当第2四半期連結累計期間 2012年4月1日から 2012年9月30日まで
売上高	1,016,590	1,291,961
売上原価	903,513	1,111,376
販売費及び一般管理費	87,464	96,104
営業利益	25,612	84,480
営業外収益	13,298	11,546
営業外費用	7,165	9,253
経常利益	31,745	86,774
税金等調整前四半期純利益	31,745	86,774
法人税等	11,837	28,138
少数株主損益調整前四半期純利益	19,908	58,635
少数株主利益	7,849	17,451
四半期純利益	12,059	41,184

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

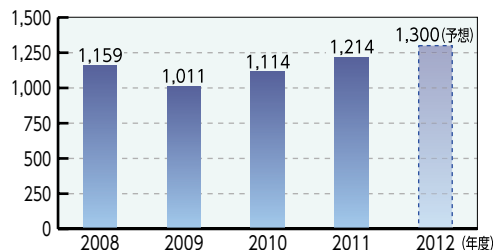
(単位:百万円)

科目	前第2四半期連結累計期間 2011年4月1日から 2011年9月30日まで	当第2四半期連結累計期間 2012年4月1日から 2012年9月30日まで
① 営業活動によるキャッシュ・フロー	15,593	129,118
② 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 116,441	△ 70,027
③ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 29,790	△ 17,444
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 883	△ 1,328
現金及び現金同等物の増減額	△ 131,522	40,318
現金及び現金同等物の期首残高	372,179	275,656
現金及び現金同等物の四半期末残高	240,657	315,975

① 営業活動によるキャッシュ・フロー + 113,525百万円
税金等調整前四半期純利益 …………… + 55,028百万円
売上債権の増減額 …………… + 75,709百万円
その他 …………… △ 17,212百万円
② 投資活動によるキャッシュ・フロー + 46,414百万円
定期預金及び有価証券の増減額 …………… + 54,175百万円
有形固定資産の取得による支出 …………… △ 17,923百万円
その他 …………… + 10,162百万円
③ 財務活動によるキャッシュ・フロー + 12,345百万円
長期借入金の返済による支出 …………… + 9,458百万円
その他 …………… + 2,886百万円

■ 研究開発費

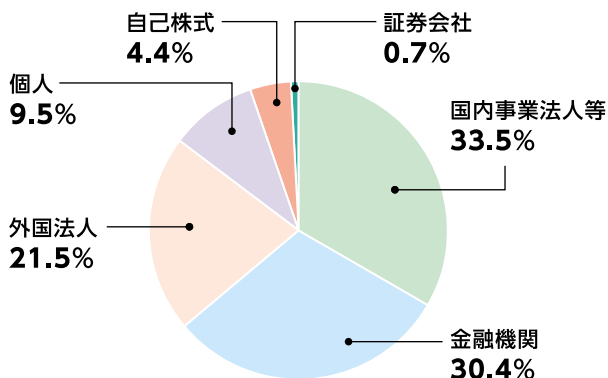
(億円)



株式の状況 (2012年9月30日現在)

発行可能株式総数 **700,000**千株
 発行済株式の総数 **294,674**千株
 株主数 **22,438**名

株式の分布状況



大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
トヨタ自動車株式会社	65,558	23.3
株式会社豊田自動織機	20,711	7.3
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	18,405	6.5
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	13,525	4.8
日本生命保険相互会社	7,000	2.5
東和不動産株式会社	6,344	2.3
三井住友海上火災保険株式会社	5,902	2.1
SSBT OD05 OMNIBUS ACCOUNT-TREATY CLIENTS	5,410	1.9
株式会社損害保険ジャパン	4,100	1.5
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	3,946	1.4

※上記のほか、当社が所有している自己株式12,842千株があります。

1株当たり配当金

※期末配当額は予想です。

	2008	2009	2010	2011	2012(年度)
中間(円)	30.0	10.0	25.0	25.0	25.0
期末(円)	10.0	20.0	25.0	25.0	25.0(予想)
合計(円)	40.0	30.0	50.0	50.0	50.0(予想)

株価・出来高の推移

証券コード:7259 単元株式数:100株



会社概要

■会社データ (2012年9月30日現在)

会社名	アイシン精機株式会社	従業員数	単独 12,795人
本社所在地	〒448-8650 愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地 TEL 0566-24-8441(代表)	連結対象会社数	連結 81,782人
設立年月日	1965年8月31日		連結子会社 163社(国内63社、海外100社)
資本金	450億円		持分法適用関連会社 10社

■アイシングループ主要12社

アイシン精機株式会社	アイシン軽金属株式会社	アイシン辰栄株式会社
アイシン高丘株式会社	アイシン開発株式会社	アイシン・エイ・ダブリュ工業株式会社
アイシン化工株式会社	アイシン機工株式会社	豊生ブレーキ工業株式会社
アイシン・エイ・ダブリュ株式会社	アイシン・エーアイ株式会社	株式会社アドヴィックス

■取締役・監査役 (2012年9月30日現在)

取締役会長	豊田 幹 司 郎	取締役	藤 江 直 文	常勤監査役	権 田 銀 弘
取締役社長	藤 森 文 雄	取締役	三 矢 誠	常勤監査役	堀 田 昌 義
取締役副社長	中 村 俊 一	取締役	石 川 敏 行	監 査 役	豊 田 章 一 郎
取締役副社長	小 吹 信 三	取締役	川 田 武 司	監 査 役	小 林 量
取締役副社長	名 倉 敏 一	取締役	川 本 睦	監 査 役	高 須 光
取締役副社長	森 田 隆 史				



表紙の写真は、北海道帯広市近郊にあるアイシン精機豊頃試験場(約748万m²:東京ドーム約160個分)内の総合周回路(1周約7.9km)です。世界中で調査した道路をもとに設計されたこの試験路では、自動車に求められる様々な機能・性能を総合的に評価するため、実際に製品を自動車に搭載し、様々な走行試験を行っています。

株式についてのご案内

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月
- 期末配当金支払い株主確定日 3月31日 なお、中間配当を行う場合は、9月30日
- 単元株式数 100株
- 証券コード 7259
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号

株主インフォメーション

■ 中間配当金のお受け取りについて

今回お届けした第90期中間配当金領収証による配当金のお受け取り期間は2012年12月28日(金)までとなっております。第90期中間配当金領収証をお持ちになって、お近くのゆうちょ銀行または郵便局でお早めにお受け取りください。

■ 株式手続きについて

株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

■ 特別口座に記録された株式に関するお手続きについて

上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行各支店でもお取り扱いいたします。

■ 未受領の配当金について

受取期間終了後は、三菱UFJ信託銀行本支店でのお支払いいたします。

お問い合わせ先 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行 証券代行部
電話(通話料無料) 0120-232-711(お問い合わせ:オペレーター対応)
0120-244-479(音声自動応答:用紙のご請求専用)

ホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

アイシン精機株式会社

〒448-8650 愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地

電話(0566)24-8441(代表)

<http://www.aisin.co.jp>

アイシン精機

検索

